明聖高等学校 MEISEI HIGH SCHOOL

中野キャンパス通信

2026 January No.5

発行：学校法人花沢学園　明聖高等学校　中野キャンパス
東京都杉並区高円寺南 5-15-3　TEL. 03-5340-7210　URL：https://www.meisei-hs.ac.jp

令和7年度 スポーツフェスタ

9月26日(金)、東新小岩運動場にて、スポーツフェスタを実施しました。

天候にも恵まれ、運動日和となった一日でした。今回の学年種目は、1年生は「大縄跳び」、2年生は「玉入れ」、3年生は「台風の目」です。どの種目も熱戦を繰り広げていましたが、中でも注目を集めたのは2年生の「玉入れ」でした。今年度からの新種目で、通常の玉入れとは異なり、かごは教員が背負って走り回るというもの。日常ではありえない生徒VS教員の構図は斬新で、目を奪われました。他にも全体種目の「綱引き」と「ボール送り」、最終種目の各クラス代表による「選抜リレー」では、学年の垣根を越え、一致団結して戦う姿が見られました。

そんな盛りだくさんのスポーツフェスタはA組チームの優勝で幕を閉じました。A組の皆さん、おめでとうございます！そして、事前準備から当日の運営まで責任を持って取り組んだ実行委員の皆さん、ありがとうございました。

祝！A組優勝！

学年種目での台風の目はみんなと協力してクラスの仲も深まったと思います。選抜リレーでは惜しくも2位という結果でしたが、他の学年の生徒と一致団結して走れたのがとても良かったです。高校生活最後の体育祭でしたが、とても楽しい思い出になりました。（K・Aさん）

この行事を通して、僕は多くの人と新しいつながりを持てたと感じています。応援団では、友達や先輩と何度も練習を重ねたことで、当日は最高のパフォーマンスを発揮できました。大縄跳びでも、お互いに声を掛け合いながら全力で挑み、クラス全体が一つになれました。仲間との絆がより深まったとても良い行事になりました。（W・Fさん）

こだわってつくりあげました!!

今年度のスポーツフェスタでは、『台風の目』に出場したことが一番楽しかったです。みんなでタイミングを合わせるのが難しくて何回もズレそうになったけど、そろった瞬間はめっちゃ気持ちよかったです。実行委員として記録の仕事もして、裏で支える大変さも分かりました。競技にも運営にも関わったおかげで、いつもよりスポフェスを近くで感じられて本当に充実していました。3年生なので来年はないですが、すごくいい思い出になりました。（Y・Nさん）

がんばれ！

第9回 学園祭

10月18日(土)に第9回学園祭を開催しました。

今年度は「楽しもう！明聖学園祭！」をスローガンに、平成初期をテーマとした装飾を行いました。天井にはバブル崩壊の余韻を彷彿とさせるキラキラのガーランドとビームライト。来校者を華やかに出迎えました。壁面には平成初期に流行ったアニメやゲームなど様々なサブカルチャーが一面に彩り、見る人に懐かしさを感じさせました。また、エレベーター前にはその当時用いられていたパソコンやガラケー、テープ式のビデオカメラを陳列し、背景にノスタルジックな雰囲気の写真を展示することで、入口とはまた違った平成を表現しました。生徒たちが精一杯取り組んできた装飾が学校の空気を一気に変えていました！

1年生は、A組が「焼き鳥」、B組が「オリジナルゲーム」を催し、C組は「ケバブ」を販売しました。

A組は居酒屋風の装飾でありながら、生徒の気風は三ツ星のフレンチレストランを思い起こさせるもので、訪れるお客様を丁重にもてなしていました。B組は某バラエティ番組をモチーフとした様々なゲームで来場者を楽しませ、C組はラテンアメリカ風の装飾と音楽で、より本場に近い雰囲気を演出しながら、おいしいケバブを提供しました。どのクラスも初めての学園祭とは思えない、クオリティの高いものに仕上がっていました。

2年生はA組が「謎解き」、B組は「縁日」、C組は「喫茶店」を催しました。A組では「不思議の国のアリス」をテーマに、工夫した間取りと装飾で謎解きの雰囲気を作り出していました。B組の縁日は本格的なもので、輪投げや型抜き、ボール掬いなど定番のゲームを楽しむことができました。C組はレトロな喫茶店をテーマに、大人も子どももくつろげる落ち着いた空間でプリンアラモードとアイス抹茶ラテを提供しました。

教室の雰囲気づくりや屋台の設計、喫茶店の店内装飾など、どこを見ても昨年度より完成度が高くなっていましたね！

3年生は最後の学園祭ということで、とても気合の入った準備期間を過ごしました！

A組はリゾートカフェをテーマに、鮮やかなイートインスペースの中でワッフルやドリンクを提供しました。B組は平成ギャル風のメイドカフェを展開。教室のいたるところにかつて流行った漫画やキャラクターを並べつつ、3年生らしい丁寧な接客でお客様を丁重におもてなししました。C組はアラビアンナイトをテーマにした喫茶店を開き、青いランプの魔人にいざなわれながらチョコバナナを食べるという、異国の情緒を思わせる体験を味わうことができました！

最後の学園祭を迎えた3年生の催事はとても楽しそうな雰囲気で満ちており、高校生活の思い出がとても良いものになったことが感じられました！

5階講堂では、デザインコース生徒の作品展示コーナーが設置されました。昨年度に引き続き中野キャンパス杯が開催され、計12作品が入賞し、そのうち2名が大賞として選ばれました。中野キャンパス杯の入選作品は、学園祭終了後も講堂に展示しています。

来年度の学園祭はいよいよ記念すべき第10回を迎えます。どんな学園祭になるか楽しみですね♪

in 浅草・押上・東京スカイツリー 秋季研修

11月5日(水)、浅草・押上・東京スカイツリー周辺にて、秋季研修を実施しました。

暖かな陽気の中、各学年でグループごとにウォークラリー形式で探索をしました。午前中は1、2年生が浅草方面を、3年生が押上方面を歩きました。午後は1、2年生が押上方面へ、3年生が浅草方面へ向かいました。当日は、用意されたお題シートの問題を解きながらチェックポイントに向かいました。このお題が想像よりも難しく、頭を抱えている様子が見受けられました。教員に助けを求める場面もありましたが、最終的にはグループの仲間と協力してお題をクリアする姿を見ることができ、とても嬉しく思いました。

東京に住む生徒も多いですが、学校行事となると、いつもとは違う景色を見ることができたのではないでしょうか。友人と協力したことで、普段の学校生活では味わうことのない達成感を得ることができたことと思います。お題の中にはグループでの写真撮影もありました。お題のために撮った写真も、良い思い出となったことでしょう。

浅草には何度も来たことがあり、行きなれた場所でしたが、秋季研修を通して同じクラスの人と仲を深めることができました。ウォークラリーでお題を解き、いつもとは違う景色を見ることができました。スカイツリーに登ることができたのも、良い思い出になりました。

（N・Rさん）

あまり話す機会がない友達と一日共に過ごして、仲良く話せるようになりとても嬉しかったです。秋季研修を通して学校では話さない子とも自然に話すことができたため、成長することができたと思います。

（H・Mさん）

普段の学校生活では知ることができないみんなの一面を、ウォークラリーを通して知ることが出来ました。学校で会ったときに前よりも親しく話せるようになり、とても嬉しいです。みんなの知らない一面を知ることが出来ました。

（Y・Mさん）

芸術祭2025

12月12日(金)、杉並公会堂大ホールにて『芸術祭2025』を開催しました。今回のテーマは「芸術祭2025～ビヨーン!!青春音漏れ中!注目のブロッコリー生クリームを添えて～」。一見ふざけているようなこのテーマ。しかし、これには「青春という名の栄養素を大量に摂取しよう!」という深～い意味が込められています。

今年も実行委員の生徒たちが総合司会を務め、元気よく開祭宣言がなされました。

最初の催しは『中野キャンパス杯』の授賞式。2年生齋藤穂果さんが『デッサンの部大賞』を受賞、3年生新井和花さんが『デジタルイラストの部大賞』を受賞。今後も色々な名作を生み出してください!

おめでとうございます!

続いて、有志ダンス。アイドルの完コピともいえる本格的なダンスで会場を沸かせました。エンタメコーナーでは、3年生稲川晃成くんが昨年度にも披露した『エアートレイン』という鉄道物まねに、今年度はコントを加えたバージョンアップ版を披露。電車の運転音から車掌さんの声まで本格的に演じました。お次は、2年生原澤慶旭くんがスクリーンに映った国旗の国名を答え、3年生矢野一冴くんが、その国の首都を答えるという二人の特技が奇跡のコラボ! 二人が正解する度に会場は拍手喝采でした!

そんな興奮冷めやらぬ中、2年生谷口優佳さんが自作したミュージックビデオで会場を近未来的な雰囲気に包みこむと、その流れのまま『明聖映画祭』へと突入!生徒たちが脚本から撮影、出演まで全て手がけた映画を上映。今回は不思議な世界に迷い込んだ高校生のお話。みんな演技がうますぎる!お次はこちらも負けんとばかりにダンス部が登場!昨年度よりもレベルアップしたパフォーマンスの数々に、会場のボルテージはぶち上がります!

10分間の休憩を挟み、吹奏楽部の演奏で音楽ライブモードへと突入!今年も最高のシンフォニーを奏でていました。続きましてはアコースティックギター一本、男一人。3年生羽石遼太郎くんが登場。卓越したギター演奏で会場を魅了します。ラストは史上最多の5バンドが大暴れ!既に優れた演奏技術を持つ1年生、職人芸ともいえる安定感でバンドを彩る2年生、私らを忘れてもらっちゃあ困るぜと力強さ満載の3年生と、それぞれの個性がぶつかり合い、会場も大爆発。

無敵バンド見参!!

全プログラムを通して、出演しない生徒もステージ上の仲間たちを全力で応援し、盛り上げていました。さらに、音響照明も生徒が担当し、会場の世界観を完璧に構築していました!これぞ未来永劫伝えていきたい中野キャンパス魂!出演者と観客、それぞれの青春という名の栄養を抜群に摂取できた芸術祭でした。

e-スポーツ部 全国大会3位！

8月16日(土)、大阪万博EXPOホール『シャインハット』にて、株式会社テレビ東京・株式会社電通主催のStage0グランドファイナルが行われました。

中野キャンパスは『オーバーウォッチ2』部門に出場し、対戦相手はS高等学校となりました。惜しくも敗れはしましたが、全国までコマを進め、大舞台で戦った生徒たちの表情は誇らしげでした。

e-SPORTS いざ、全国！

ゲームの決勝トーナメントを初めて目の当たりにし、規模の大きさを実感しました。みんなこの日のために一生懸命練習してきたものを全て出し切れていた感じがして、すごくいいなと思いました。自分が試合に出ることはなかったのですが、すごくいい経験になりました。（R・Yさん）

大阪万博でStage0のOW大会に出場し、会場の熱気に胸が高鳴りました。大舞台の緊張と歓声を肌で感じ、全力を出し切れた特別な経験になりました。（Y・Mさん）

会場に着き観客席を見ると想像以上の人の集まりで、これから全国大会に出場するという実感からとても緊張しました。結果は残念でしたが、大舞台に出るという普段味わえないような緊張感を感じたり、友人や後輩と同じ目標に向かって努力したりした時間はとても貴重なものだったと思います。このような経験ができる機会を逃さないよう挑戦する勇気を大切にしたいと思いました。（R・Kさん）

大舞台に出て、良い緊張感を味わうことができました。スポットライトを浴びられたことは、忘れられない思い出となりました。（S・Kさん）

今まで部活らしいことをしたことがなかったので、大会に出たことで先輩と交流できて楽しかったし、中学で出来なかった部活動の青春を感じられた気がします。（M・Tさん）

今回の大会で大阪万博の舞台に立ち、ベスト3入りできて本当に嬉しかったです。仲間と練習した成果を発揮し、忘れられない経験になりました。（K・Mさん）

ハロウィンの日

10月31日(金)、ハロウィンの日。校内中が仮装でにぎわいを見せました。生徒たちと一緒に先生たちも仮装を楽しみました♪ 当日の様子がこちら。仮装した先生と生徒で真剣に授業をしました（笑）。

みんな盛り上がりました♪

アニメマンガフェス2025

11月15日(土)、なかのZERO小ホールにて、『アニメマンガフェス2025』が開催されました。会場の美術ギャラリーに全日デザインコースの作品が展示され、多くの来場者の方から、クオリティの高さに驚く声があがっていました。日々の努力の成果が実った一日となりました♪

個性あふれる力作！

『アニメマンガフェス』とは？

マンガやアニメ、サブカルチャーに関連する施設や産業、文化が集積する中野区・杉並区・豊島区と東京商工会議所が実施する、マンガ・アニメに特化したブランディング事業です。